

平成23年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		一般財団法人武蔵野市給食・食育振興財団						
①	指標名	「給食・食育フォーラム」参加者数の増加			目標値	200人	実績値	201人
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	100.5%	達成状況	未実施・未達成・ <u>達成</u>
	(単位: 人)			178				
	取組内容	※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・小・中学校を通じた申込みの徹底 ・市教育委員会食育担当課を通じた学校への働きかけ ・市広報媒体、財団HP等を通じた広報活動						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 昨年同様、「学校給食」をテーマに行うため、学校を通じた申込みを強化したことにより、多くの保護者、児童の参加があった。今後は、給食を通じた食育という基本線は堅持しつつも、多様な市民層を対象とした取り組みを行う。							
二次評価	昨年度から22名増加し、目標を達成できたことは評価できる。学校給食の適正円滑な供給という第一義的な目的に配慮しながら引き続き食育事業についても推進すること。							
②	指標名	受託料収入の削減			目標値	前年決算ベースで2%の削減	実績値	平成24年決算実績より実施
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率		達成状況	未実施・未達成・達成
	(単位:)							
	取組内容	※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 平成23年度から小・中学校全校の給食調理業務等を受託を開始したため、目標値を設定する上での基準年を平成23年度にせざるを得ないと考え、指標及び目標値の設定は平成24年度から行うこととした。(平成22年度は中学校6校分の受託料で、23年度の全18校分の受託料と比較できないため)						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。							
二次評価								
③	指標名	執行体制の簡素・効率化 (市派遣職員を財団固有職員への段階的な移行)			目標値	3人	実績値	3人
	過去の実績	平成20年度	平成21年度	平成22年度	達成率	100.0%	達成状況	未実施・未達成・ <u>達成</u>
	(単位: 人)			8				
	取組内容	※23年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 市派遣職員の退職、任用替の期に調理現場に財団固有職員を採用し、市職員を削減して財団職員へと移行した。現在、正職員の調理員の数は、市派遣職員13名、財団固有職員27名となっている。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 派遣職員の退職、任用替えによる職員減を、財団固有職員の新規採用で充足した。早急な調理職員の入れ替えに伴う技術力等の低下、また指導的な役割を担う技能長・技能主任の不足が各施設で発生しないように留意しつつ、今後も財団職員への移行を段階的に進める。							
二次評価	目標達成を評価する。今後も質を落とすことのないよう配慮しながら、着実に団体職員への移行を行うこと。							